

お ば 落ち葉がいっぱい

2023.11.16

数日すうじつ前の雨あめと風かぜで、園庭えんていの木きの下したは辺りあた一面いちめん落ち葉おちばでいっぱいになりました。子ども達こどもたちは身近みじかな自然しぜんに触れふながら遊あそんでいます。

マットたおが倒たおれると、落ち葉おちばがふわっと舞まうことに気き付き、その様子ようすが面白おもしろいと感じかんじる子ども達こどもたち。友達ともだちとマットたおを倒たおすタイミングたいみんぐを合あわせ繰くりり返かえし遊あそんでいました。



こうやってするんだ



保育者ほいくしやの姿すがたを見て「やってみみてたい」と熊手くまでを使って落ち葉おちば集あつめを始はじめました。最初さいしょは片手かたてで熊手くまでを持ち、後ろうしろ歩あるきをして落ち葉おちばを集あつめていましたが、両手りょうてで持ち、腰こしを使うとより軽かるい方ちからでたくさん集あつめられることに気き付ついたのか、落ち葉おちばが自分じぶんの元もとに集あつまってくることを喜よろこびながら、「掃除そうじみたい」とせっせと熊手くまでを動うごかしていました。

わあ、きれい～

集あつめた落ち葉おちばをジャンプしながら上うへに投なげると、パラパラとゆっくり降おってくることに気き付き、繰くりり返かえしながら楽たのしんでいました。



子ども達こどもたちの「面白おもしろい」「やってみみてたい」「楽たのしい」と感じたことを言葉ことばや体からだで表現ひょうげんしたり、触さわる、匂におう、聞きくなど五感ごかんで自然しぜんを感じかんじたりと、感性かんせいを刺激しげきするきっかけつきかけを作つくっていきたいです。